

製品名: DAZL ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86515**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:33 kDa; Observed MW:38 kDa

抗原情報

遺伝子名	DAZL
別名	DAZH; DAZL1; DAZLA; SPGYLA
遺伝子ID	1618
SwissProt ID	Q92904
免疫原	ヒト DAZL の組み換えタンパク質

背景

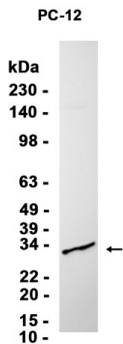
DAZ (Deleted in AZoospermia) 遺伝子ファミリーは、男女の出生前および出生後の生殖細胞で発現する潜在的な RNA 結合タンパク質

ク質をコードしています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、胎児生殖細胞の核と細胞質、そして発達中の卵母細胞の細胞質に局在しています。精巣では、このタンパク質は精原細胞の核に局在しますが、減数分裂中に細胞質に移動し、精子細胞および精子中に持続的に存在します。霊長類の進化におけるこの常染色体遺伝子の転座と増幅により、Y染色体上にDAZ遺伝子クラスターが出現しました。この遺伝子の変異は、男性における重度の精子形成不全および不妊症と関連付けられています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq提供、2010年6月]

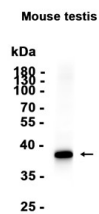
研究分野

-

画像データ



DAZL ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した PC-12 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe86515 を 1:1000 で使用してマウス乳腺組織抽出物をウェスタンブロット分析しました。